データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
031	00041	住所_国外住所	住登外者宛名基本情報			N	300			任意	国外住所		◎
031	00023	業務ID	住登外者宛名基本情報			X	3		100	任意	住登外者宛名基本情報を登録、利用する業務のID	・デジタル庁によって定められた「地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化における各種IDの管理方針」にしたがって業務IDを設定すること ・対象のIDがない場合にはデフォルト値を設定すること。デフォルト値は「000」	◎
031	00024	独自施策システム等ID	住登外者宛名基本情報			X	3	999	100	任意	住登外者宛名基本情報を登録、利用する独自施策システム等のID	・独自施策システム等IDを設定すること ・対象のIDがない場合にはデフォルト値を設定すること。デフォルト値は「000」	◎
031	00025	名寄せ元フラグ	住登外者宛名基本情報			X	1	002		必須	名寄せを実施した際に名寄せ元を判断するフラグ	デフォルトは「0」	◎
031	00026	名寄せ先宛名番号	住登外者宛名基本情報			X	15			条件付き必須	・名寄せを実施した際に名寄せ先となる宛名番号が存在する場合、入力される番号 ・住登外者宛名番号管理機能においては「住登外者宛名番号」を管理する	※※03100025が1の場合	◎
031	00030	他業務参照不可フラグ	住登外者宛名基本情報			X	1	003		必須	宛名基本情報を登録した基幹業務システム以外の基幹業務システムが参照可能かどうかを示すためのコード	・住基ネットから取得した宛名基本情報など、他の基幹業務システムが参照してはならない宛名基本情報である場合に登録する ・他業務参照不可フラグが1（不可）の場合、業務IDもしくは独自施策システム等IDが一致する場合のみ宛名基本情報を返却すること。	◎
031	00042	削除フラグ	住登外者宛名基本情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
031	00027	操作者ID	住登外者宛名基本情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
031	00028	操作年月日	住登外者宛名基本情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
031	00029	操作時刻	住登外者宛名基本情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎

備考
1　別表第１の備考１の規定は、この表の適用について準用する。
2　項目説明の欄に掲げるもののうち「※※」で規定するものについては、データ出力条件が「条件付き必須」の場合の条件を定めたものとする。
3　◎：命令で規定する機能要件のうち、実装必須機能に係るデータ項目。